様式第十八号(第百二十一条関係)

第一片

原　　　符

収納職員コード		令和		年度			
納付者	基礎年金番号		年金特別会計	第	号	出納区分	0：収納職員
	住　所						
	被保険者氏名						
	生年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和	年	月	日		

金　額	円						
令　和	年	月	日				

	保　険　料				延　滞　金	
内訳	保険料種別	納　付　期　間		金　額	日数	金　額
		年　月	— 年　月	円	日	円
			—			
			—			
			—			
計	保険料額			円	日	円
備考						

◎金額の頭部に必ず¥を付すこと。

残　　枚

第二片

領　収　証　書

収納職員コード		令和		年度			
納付者	基礎年金番号		年金特別会計	第	号	出納区分	0：収納職員
	住　所						
	被保険者氏名	殿					
	生年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和	年	月	日		

下記の金額を領収しました。

金　額	円						
令　和	年	月	日				

㊞

	保　険　料				延　滞　金	
内訳	保険料種別	納　付　期　間		金　額	日数	金　額
		年　月	— 年　月	円	日	円
			—			
			—			
			—			
計	保険料額			円	日	円
備考						

◎茶色のカーボンで書かれていない場合は、お手数でも年金事務所へご連絡ください。◎領収金額欄が修正されているものは無効です。
◎この領収証書は、大切に保管してください。

第三片

領　収　済　報　告　書

届書コード	6	0	4	届書					
①収納職員コード		②令和		年度		③集計表作成年月日	令和　年　月　日	④通番	
納付者	⑤基礎年金番号		年金特別会計	⑦第		号	⑧出納区分	0：収納職員	送信
	住　所								
	被保険者氏名	殿							
	⑥生年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和	年	月	日				

下記の金額を領収したので報告します。

金　額	円						
㉑令和	年	月	日	送信			

㊞

歳入徴収官　　　　殿

	保　険　料					延　滞　金	
内訳	保険料種別	納　付　期　間			金　額	日数	金　額
	⑨	⑩ 年　月	— 年　月		⑪ 円	日	円
	⑫	⑬	—		⑭		
	⑮	⑯	—		⑰		
	⑱	⑲	—		⑳		
計	保険料額				円	日	円
備考							

備　考　1. 用紙の寸法は、各片ともおおむね縦11cm、横21cmとする。
2. 各片は左端をのり付けその他の方法により接続するものとする。
3. 各片に共通する事項(あらかじめ印刷する事項は除く。)は、複写により記入するものとする。
4. 必要があるときは、所要の変更を加えること、その他所要の調整を加えることができる。